

組入ケース（中間箱）も同様に変更します。



※献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 10g/200mL は
中間箱がありません。

2 新・旧包装品の区分

当面の間、変更品の個装箱、中間箱、元梱箱に **包装変更品** の表示をいたします。

3 変更時期

販売名	包装（1 瓶）	製造番号	出荷予定時期
献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 0.5g/10mL	10mL	W573VXB	2015年3月
献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 1g/20mL	20mL	未定	未定
献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 2.5g/50mL	50mL	W569VX	2014年12月
献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 5g/100mL	100mL	W570VX	2014年11月下旬
献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 10g/200mL	200mL	W577VX	2015年2月

- 出荷予定時期は特約店へのお手許に届く時期にズレがあるかと存じますが、ご了承賜りますようお願い申し上げます。
- 統一商品コード、GS1 コードは変更ありません。

お問い合わせ先

一般社団法人 日本血液製剤機構 くすり相談室
〒105-6107 東京都港区浜松町 2-4-1 電話 0120-853-560（日本血液製剤機構営業日の 9:00 ~ 17:30）



製造販売元
一般社団法人
日本血液製剤機構
東京都港区浜松町 2-4-1



販売
田辺三菱製薬株式会社
大阪府中央区北浜 2-6-18

JB

NEWS NO.5

2014.11

包装変更のご案内

血漿分画製剤（液状・静注用人免疫グロブリン製剤）

献血ヴェノグロブリン[®] IH5% 静注 0.5g/10mL
献血ヴェノグロブリン[®] IH5% 静注 1g/20mL
献血ヴェノグロブリン[®] IH5% 静注 2.5g/50mL
献血ヴェノグロブリン[®] IH5% 静注 5g/100mL
献血ヴェノグロブリン[®] IH5% 静注 10g/200mL

生物学的製剤基準 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン

0.5g /10mL
1g /20mL
2.5g /50mL
5g /100mL
10g /200mL

2014 年 11 月
一般社団法人
【製造販売元】日本血液製剤機構

このたび、献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 0.5g/10mL、献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 1g/20mL、献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 2.5g/50mL、献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 5g/100mL、献血ヴェノグロブリン IH5% 静注 10g/200mL につきまして、下記の通り包装変更を行ないますのでご案内申し上げます。

1 変更内容



(1) 新しいパッケージデザインに変更します。

- ・製品の取り違い防止等に配慮し、全面に「含量・規格」を大きく表示します。
- ・投与経路、投与方法、施用部位が明確になるように表示します。
- ・表示文字は「ユニバーサルデザインフォント」*を採用し、認識性、可読性を高めます。
- ・個装箱デザインの変更に合わせ、バイアルラベルについては含量・規格表示部のみ個装箱と同じデザイン・色調に変更します。

※ユニバーサルデザインフォント
ユニバーサルデザインの観点から「見やすく・読みやすく」をコンセプトとした書体。

(2) 利便性の向上を図ります。

- ・開封口には、「開封口」表示を行ない、新たな形状の開封ミシン目を設けます。
- ・使用後の廃棄を容易にするため、個装箱の解体用ミシン目の形状を変更します。

(3) 形状変更等

- ・天面フラップ部を差し込み形状から、4 面フラップの糊付けに変更します。
- ・封緘紙を、紙製から開封痕が残る樹脂フィルム製テープに変更します。
- ・「製造番号」、「最終有効年月日」、「検定合格年月日」等の捺印面を従来の反対面に変更します。
- ・個装箱の紙を、裏面も白い紙に変更します。（白色ですが環境負荷を考慮した再生紙になります）

(4) バーコード表示の変更

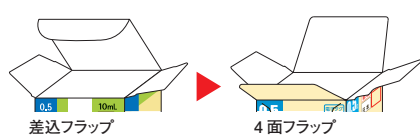
- ・販売包装単位（個装箱）に表示している「JANコード」と中間箱、元梱包装単位（段ボール箱）に表示している「ITF」コードを削除いたします。
- ・GS1 コードを個装箱に直接レーザー捺印します。

（H24.6.29付け厚生労働省・医政経発0629号第1号、薬食安発0629号第1号通知に伴う対応になります。）

（裏面に続く）

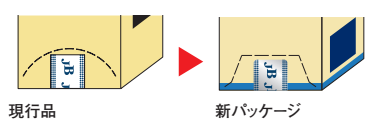
差込フラップから4面フラップへ

天面フラップ部を差し込み形状から、4面フラップの糊付けに変更します。



解体用のミシン目の形状変更

使用後の廃棄を容易にするため、解体用ミシン目の形状を変更します。



JANコード削除

従来品



変更品



封緘紙から封緘テープへ

封緘紙を、紙製から開封痕が残る樹脂フィルム製テープに変更します。



開封口表示・開封ミシン目

開封口には、「開封口」表示を行ない、新たな形状の開封ミシン目を設け、開封性の向上を図ります。

GS1コードをレーザー捺印

GS1コードを個装箱に直接レーザー捺印します。

従来品

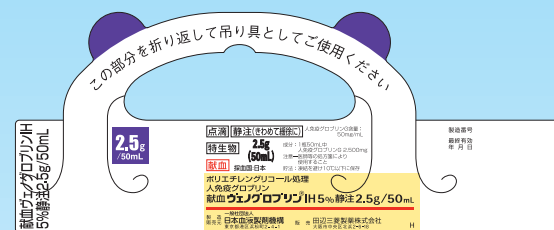


(ラベル)



(個装箱)

変更品



(ラベル)



(個装箱)

※紙質変更に伴い、個装箱底部に緩衝機能（破損防止）の余裕部をもたせるため、献血ヴェノグロブリンIH 5%静注 10g/200mLの高さのみが若干大きくなります。68mm×69mm×123mm⇒68mm×69mm×129mm